

# 柳津小学校だより

# 鳴神山



2019, 12, 9 No, 26

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



## 授業参観・懇談会においでください！！

12月13日（金）に授業参観、保護者会が行われます。お忙しい中だとは思いますがご来校いただき、今学期の成長したお子様の様子をぜひご覧いただければ幸いです。また当日は、全体会、学級懇談会もごございますので、最後までご参加いただけますよう、よろしくお願いたします。

<当日の日程>

13:35～14:20	授業参観
14:30～15:10	全体会（多目的ホール）
15:15～16:00	学級懇談会（各教室）
16:10～	P T A 役員会（校長室）

## 委員会活動がんばっています！

11月28日は給食と図書委員会のコラボ給食「ブックメニュー」でした。「14ひきのかぼちゃ」という本の中に出てくる「かぼちゃコロッケ」を全校生がおいしくいただきました。給食前に図書委員会が本の説明などもしてくれ、本への興味も増しました。そしておいしくコロッケをいただきました。食べ物が出てくる本は他にもあります。「家読」で探してみてください。

また、11月29日の全校朝の会は保健委員会の発表でした。劇を通して楽しく食べ物の大切さなどについて教えてくれました。こちらも食と保健のコラボです。好き嫌いせずに食べ、丈夫な身体をつかってほしいと思います。

このように他の委員会も含めて、チーム柳小児童はどの委員会も自主的にがんばっています。



## 各種コンクール！

チーム柳小の活躍について、今号も紹介いたします。

<第48回JA共済福島県小中学生交通安全書道・ポスターコンクール>

4年 五十嵐愛佳 奨励賞（書道の部） 2年 齋藤いろは 奨励賞（ポスターの部）

<第33回福島県児童画展>

2年 田崎 姫菜 金賞 1年 伊藤 文也 入賞 2年 角田 颯来 入賞

## ＜お詫び＞

学校だより25号で紹介したコンクール結果において、入賞者が抜けておりました。大変失礼をいたしました。保護者の皆様にお詫び申し上げますとともに、今号に掲載いたします。本当に申し訳ありませんでした。

## ＜両沼地区造形作品展コンクール＞

1年 荒海 真帆斗 特選      2年 田崎 姫菜 特選

## 特別音楽授業

12月5日（木）に柳津ふれあい館において、柳津小の5、6年生児童と会津柳津学園中学校の生徒を対象に「特別音楽授業」が行われました。先生はソプラノ歌手の秦茂子さんとピアノの神田由布子さんです。きれいなピアノの音色にのせて、オペラやシャンソン、日本歌曲などたくさんの歌を聴かせていただきました。途中「エーデルワイス」や「赤とんぼ」を一緒に歌う時間もありました。またスペシャルゲストも登場し、秦茂子さんときれいなハーモニーを響かせました。やはり本物を間近でみることは違います。子どもたちも感動していました。お忙しい中2名の先生方、本当にありがとうございました。



## 校長のひとりごと

早いものでもう12月。「師走」です。さて師走の由来ですが、様々な説があるようです。

説① 師（僧侶）が走る。

お坊さんが、年末は各家庭に呼ばれてお経を唱えるという習慣が日本には古くからありました。毎日忙しく走りまわっているお坊さんの姿から、師走という言葉が出来たという説です。「師匠の僧が、お経をあげるために、東西を馳せる月」と解釈する「師馳す」が語源になっています。

説② 御師（おし・おんし）が1年で1番忙しい時期。

御師とは特定の寺社に所属して、その寺社への参詣者の参拝・宿泊のお世話をする人の事で、この時期が最も忙しい事から師走のなったという説です。他にも師は「教師」の事で、年末で先生も忙しくなる時期だからという説もあります。

説③ 当て字説。

12月の事をしわすと呼んでいたらしく、当て字で師走になったという説です。

説④ 1年が終わる事。

今年最後の仕事が終わる、1年が終わる事を師走という説です。年が果てる→としはつ→しはすだそうです。

この他にもまだまだあるかもしれません。説②に先生が忙しくなる時期だからとありますが、本校の先生方も日々頑張っています。2019年の総まとめ。保護者の皆様もお忙しい師走です。お身体にご留意され、締めくくりの12月、チーム柳小一丸となって頑張っていきたいと思います。今月もどうぞよろしく願いいたします。